



対象地区	区内全域	特定事業	公共交通特定事業	事業主体	小田急バス(株)	作成(変更)年月日	令和6年4月23日
------	------	------	----------	------	----------	-----------	-----------

カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	事業予定期間(年度)											進捗状況		具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 (進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載)	
							調達方法	前期			中期			後期					1:完了 2:整備中		3:継続 4:未整備
								R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13 以降					
バス	教育啓発	地区内全域	「公共交通事業者に向けた接遇ガイドライン」に基づく感染防止対策等の実施	随時			計画												3	継続	
バス	教育啓発	地区内全域	乗務員を対象としたベビーカー利用者への接遇等の研修・教育の実施	年1回			計画												3	継続	高齢者・障害者およびベビーカー利用者の方々が安全で快適にバスを利用していただく為に入社時の机上教育や配属先の営業所における実車教育、更には年4回の乗務員講習会を通じて乗務員の意識の向上に努めております。
バス	教育啓発	地区内全域	必要に応じ高齢者や障害者等を座席へ案内	随時			計画												3	継続	
バス	車両	地区内全域	バス車内に筆談器具等の設置	全車両			計画												3	継続	全車両に筆談具を用意しております。
バス	車両	地区内全域	バリアフリー整備ガイドラインへの適合	全車両			計画												3	継続	
バス	車両	地区内全域	ベビーカーの固定ベルトの導入	全車両			計画												3	継続	全車両にベビーカーの固定ベルトを用意しております。
バス	車両	地区内全域	リフト付バスまたはスロープ付きのバスの導入	全車両			計画												3	継続	リフト付きは現在計画はありませんが全車スロープ付きです。
バス	車両	地区内全域	車いすスペースの確保及び固定方法の周知	全車両			計画												3	継続	
バス	車両	地区内全域	車いす使用者が利用しやすい降車ボタンの設置	全車両			計画												3	継続	
バス	情報伝達	地区内全域	バスロケーションシステムの導入及びサービスの維持改善				計画												3	継続	・スマートフォンなどからの検索により、バスの到着時間等が確認できる【小田急路線バスナビ】による情報提供を引き続き実施していきます。 https://odakyu.bus-navigation.jp/wgsys ・高齢者などWEB検索が難しいお客さまが、バス路線や駅前の乗り場等が確認できる「バス路線図」を引き続き配布していきます。
バス	情報伝達	地区内全域	ホームページ等を活用して、バリアフリー情報を周知				計画												4	未整備	ベビーカーをご利用するお客様へのご利用案内のみ掲載。
バス	情報伝達	地区内全域	車内へポスター、ステッカーを掲示によるヘルプマークの普及及び啓発	全車両			計画												3	継続	
バス	情報伝達	地区内全域	多言語化等のユニバーサルデザインに対応したバス停留所の案内表示				計画												4	未整備	
バス	情報伝達	地区内全域	聴覚障害者用の筆談器具を常備	全車両			計画												3	継続	

事業実施に際して 配慮すべき重要事項	<p>高齢者・障害者およびベビーカー利用者の方々が安全で快適にバスを利用していただく為に入社時の机上教育や配属先の営業所における実車教育、更には年4回の乗務員講習会を通じて乗務員の意識の向上に努めております。</p> <p>車両におきましても全車ノンステップバスでの運行、ベビーカーの固定ベルトおよび筆談具を用意しております。</p> <p>ベビーカーのご乗車方法はホームページでご覧になれます。多言語化のユニバーサルデザインに対応したバス停案内表示等は区内でも2本の運行本数を考えますと難しいものになっております。</p>
-----------------------	--

整備状況		写真
事業内容	バスロケーションシステムの導入及びサービスの維持改善	
実施箇所		
説明	<p>・スマートフォンなどからの検索により、バスの到着時間等が確認できる【小田急路線バスナビ】による情報提供を引き続き実施していきます。</p> <p>(https://odakyu.bus-navigation.jp/wgsys)</p> <p>・高齢者などWEB検索が難しいお客さまが、バス路線や駅前の乗り場等が確認できる「バス路線図」を引き続き配布していきます。</p>	

対象地区	区内全域	特定事業	公共交通特定事業	事業主体	関東バス(株)	作成(変更)年月日	令和6年4月30日
------	------	------	----------	------	---------	-----------	-----------

カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	調達方法	事業予定期間(年度)											進捗状況	
								計画	前期			中期			後期			1:完了 2:整備中	3:継続 4:未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 (進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載)
									R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降			
バス	車両	関東バス	バス車内にコミュニケーションボードや筆談器具等の設置	全車両	—	—	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	全車両に設置済み(令和3年) 継続して維持していく
バス	車両	関東バス	バス車内へのAED設置	—	—	—	計画											4	未整備	本社、各営業所にAED設置済み 車両への設置は現時点では難しく、引き続き検討をおこなう
バス	車両	関東バス	バリアフリー整備ガイドラインへの適合	全車両	—	—	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	全車両適合済み 引き続き適合車両を導入していく
バス	車両	関東バス	ベビーカーの固定ベルトの導入	全車両	—	—	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	二人乗りベビーカー用を含め、全車両に設置済み 継続して維持していく
バス	車両	関東バス	ベビーカーを折りたたみずに乗車できる運用を実施	全車両	—	—	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	1	完了	実施済み(二人乗りベビーカーは、ワンステップバスでは構造上、 折りたたみをお願いしています)
バス	車両	関東バス	リフト付バスまたはスロープ付きのバスの導入	全車両	—	—	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	全車両に設置済み 引き続きスロープ付きの車両を導入していく
バス	車両	関東バス	車いすスペースの確保及び固定方法の周知	全車両	—	—	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	全車両にスペースを確保し、全社員に固定方法を周知済 引き続き取り組んでいく
バス	車両	関東バス	車いす利用者が利用しやすい降車ボタンの設置	全車両	—	—	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	全車両に設置済み 引き続き導入車両に設置する
バス	車両	関東バス	全ての車両をノンステップバス車両に代替	全車両	—	自己資金、東京都補助金(だれにも乗り降りしやすいバス整備事業)他	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	2	整備中	ワンステップバスを順次代替実施していく (現在81.6%がノンステップ車両、代替完了見込みは令和14年度以降)
バス	情報伝達	関東バス	バスロケーションサービスの導入及びサービスの維持改善	随時	—	—	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	バスロケーションサービスは導入済み 引き続き維持改善を進めている
バス	情報伝達	関東バス	ホームページ等を活用して、バリアフリー情報を周知	随時	—	—	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	ホームページにてバリアフリー情報を掲出している 引き続き周知を進めていく
バス	情報伝達	関東バス	車内へポスター、ステッカーを掲示によるヘルプマークの普及及び啓発	適宜	—	—	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	継続的に実施していく
バス	情報伝達	関東バス	多言語化等のユニバーサルデザインに対応したバス乗降場の案内表示	随時	—	—	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	2	整備中	乗降するお客様の多いバス停から順次改善を進めていく
バス	情報伝達	関東バス	分かりやすい行き先のアナウンスの実施	随時	—	—	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	お客様に分かりやすいアナウンスの実施を引き続き指導していく
バス	心のバリアフリー	関東バス	「公共交通事業者に向けた接客ガイドライン」に基づく感染防止対策の実施	随時	—	—	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	1	完了	令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたことから 特筆した感染防止対策は終了する
バス	心のバリアフリー	関東バス	乗務員を対象としたベビーカー利用者への接客等の研修・教育の実施	随時	—	—	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	二人乗りベビーカーの取り扱いについて全社員を対象に研修を実施済 引き続きベビーカー取り扱い研修を適宜実施していく
バス	停留所	関東バス	視覚障害者誘導用ブロック上における障害物等の除去	随時	—	—	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	バス停留所巡回時に状況を確認していく
バス	停留所	関東バス	上屋やベンチを順次設置	随時	—	—	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	道路環境等を考慮し、必要と思われる箇所への設置を検討していく (令和5年度の新規設置はなし)
バス	停留所	関東バス	道路管理者や交通管理者と連携し、バス停留所への違法駐車対策を実施	随時	道路管理者(東京都・杉並区) 交通管理者(杉並・高井戸・荻窪警察署)	—	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	乗降しやすい環境を維持するために、バス停留所付近への違法駐車車両を防止する取り組みを、随時行っていく

事業実施に際して 配慮すべき重要事項	
-----------------------	--

対象地区	区内全域	特定事業	公共交通特定事業	事業主体	関東バス(株)	作成(変更)年月日	令和6年4月30日
------	------	------	----------	------	---------	-----------	-----------

		整備状況	
事業内容	車椅子が利用しやすいバス停留所へ整備	写 真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>実施前</p>  <p>撤去: 端末柱、レール、中間柱 設置: 端末柱 視覚障害者誘導ブロック: 移設</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>実施後</p>  </div> </div>
実施箇所	善福寺公園バス停留所(荻窪駅方向)		
説 明	<p>善福寺公園停留所(荻窪駅方向)は、スロープ板を出した際の残りの歩道幅が少なく、車椅子での乗降が行いにくい状態にあった。</p> <p>そのため、杉並区、東京都に依頼し、ガードレール等を撤去しバス停留所位置を2mほど後退させるとともに、公園側にあった縁石を撤去、公園側も整地する工事を行った結果、公園側スペースを有効活用することができるようになり、車椅子の乗降がスムーズに行えるように整備された。</p> <p>(令和5年12月実施)</p>		

対象地区	区内全域	特定事業	交通安全特定事業	事業主体	杉並区（都市整備部管理課）	作成（変更）年月日	令和6年5月24日
------	------	------	----------	------	---------------	-----------	-----------

カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	事業予定期間（年度）											進捗状況		
							調達方法	前期			中期			後期					1:完了 2:整備中 3:継続 4:未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 (進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載)
								R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13 以降				
交通安全	自転車安全利用の推進	区内全域	区立小学校・中学校において自転車安全利用教室を実施し、自転車の交通ルール・マナーを啓発	40校（小） 8校（中） 2回（地域）	区内3警察署（交通管理者） 教育委員会		計画											3	継続	区立小学校の4年生を主な対象として、自転車に乗りながら楽しく自転車のルールを習得できる自転車安全利用実技講習会を実施した。また、区立中学校の生徒又は地域の方を対象として、スタントマンによる交通事故再現型の自転車安全利用講習会（スケアード・ストレイト）を実施した。
交通安全	自転車安全利用の推進	区内全域	交通管理者と連携し、街頭キャンペーンや講習会などの自転車安全利用啓発活動を実施	17回(講習会) 13回(街頭)	区内3警察署（交通管理者） 東京都		計画											3	継続	区内各所において、自転車の交通ルールの遵守や自転車の放置防止を広く呼びかける街頭啓発活動を実施した。また、区民や事業所等を対象として、自転車講習会を開催し、交通ルールの啓発を行った。
				上記は5年度実績			計画													
							実績													

事業実施に際して 配慮すべき重要事項	
-----------------------	--

整備状況	
事業内容	区立小学校・中学校において自転車安全利用教室を実施し、自転車の交通ルール・マナーを啓発
実施箇所	区立小学校40校、区立中学校8校、地域2回
説明	区立小学校の4年生を主な対象として、自転車に乗りながら楽しく自転車のルールを習得できる自転車安全利用実技講習会を実施した。また、区立中学校の生徒又は地域の方を対象として、スタントマンによる交通事故再現型の自転車安全利用講習会（スケアード・ストレイト）を実施した。
写真	

対象地区	区内全域	特定事業	交通安全特定事業	事業主体	荻窪警察署	作成(変更)年月日	令和6年5月8日
------	------	------	----------	------	-------	-----------	----------

カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	調達方法	事業予定期間(年度)											進捗状況		具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 (進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載)	
								前期			中期			後期								
								計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降	1:完了	2:整備中	3:継続		4:未整備
交通安全	道路標識	区内全域	道路標識の適切な維持管理	随時			計画													3	継続	定期的に点検を実施し、腐食、破損等があった場合は補修する。
交通安全	路上駐車防止	区内全域	巡回指導員による違法駐車取締の強化	随時			計画													3	継続	駐車監視員活動ガイドラインによる取締りを実施
交通安全	路上駐車防止	区内全域	駐車場利用促進のための啓発活動・案内の実施	随時			計画													3	継続	
交通安全	路上不正利用防止の推進	区内全域	商店会・町内会等と連携した地域での啓発活動の実施	随時			計画													3	継続	
交通安全	路上不正利用防止の推進	区内全域	定期的な道路パトロールの実施	随時	道路管理者		計画													3	継続	道路管理者と合同で定期的なパトロールを実施
							実績															

事業実施に際して 配慮すべき重要事項	
-----------------------	--

対象地区	区内全域	特定事業	交通安全特定事業	事業主体	杉並警察署	作成(変更)年月日	令和6年4月15日
------	------	------	----------	------	-------	-----------	-----------

カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	事業予定期間(年度)											進捗状況		
							調達方法	前期			中期			後期						
								計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降	1:完了 2:整備中	3:継続 4:未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 (進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載)
交通安全	道路標識	区内全域	道路標識の適切な維持管理	随時			計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	
交通安全	路上駐車防止	区内全域	巡回指導員による違法駐車取締の強化	随時			計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	
交通安全	路上駐車防止	区内全域	駐車場利用促進のための啓発活動・案内の実施	随時			計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	
交通安全	路上不正利用防止の推進	区内全域	商店会・町内会等と連携した地域での啓発活動の実施	随時			計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	
交通安全	路上不正利用防止の推進	区内全域	定期的な道路パトロールの実施	随時	道路管理者		計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	道路管理者と合同で定期的なパトロールを実施

事業実施に際して 配慮すべき重要事項	
-----------------------	--

対象地区	区内全域	特定事業	交通安全特定事業	事業主体	高井戸警察署	作成(変更)年月日	令和6年4月17日
------	------	------	----------	------	--------	-----------	-----------

カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	事業予定期間(年度)											進捗状況			
							調達方法	前期			中期			後期							
								計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13 以降	1:完了 2:整備中	3:継続 4:未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 (進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載)	
交通安全	道路標識	区内全域	道路標識の適切な維持管理	管内全域			計画												3		継続
交通安全	路上駐車防止	区内全域	巡回指導員による違法駐車取締の強化	随時			計画												3	継続	適宜強化路線において実施
交通安全	路上駐車防止	区内全域	駐車場利用促進のための啓発活動・案内の実施	随時			計画												3	継続	機会あるごとに適宜実施
交通安全	路上不正利用防止の推進	区内全域	商店会・町内会等と連携した地域での啓発活動の実施	随時			計画												3	継続	機会あるごとに適宜実施
交通安全	路上不正利用防止の推進	区内全域	定期的な道路パトロールの実施	月に1度	杉並区役所		計画												3	継続	重点整備地区において、月に1回、区役所と合同で道路交通環境総点検を行っている。(令和5年度12回実施)

事業実施に際して 配慮すべき重要事項	本計画外ではあるが、令和5年に環八五日市交差点(新設)及び西永福交差点(改良)において音響式信号機の拡充を予定している。 音響式信号機の設置後は同交差点にエスコートゾーンの整備予定。
-----------------------	--

整備状況	
事業内容	(計画外)音響式信号機の改良、エスコートゾーンの 신설
実施箇所	西永福交差点
説明	令和5年11月、これまで交差点の1つの横断歩道に2器付いていたものが、この度2つの横断歩道に合計4器の音響式信号機の押しボタンが付いた。エスコートゾーン現在上申中である。
事業内容	(計画外)音響式信号機の 신설
実施箇所	環八五日市交差点
説明	令和6年1月、4つの横断歩道のうち、3つの横断歩道に音響式信号機の押しボタンが付いた。エスコートゾーンについては、調整中である。



対象地区	区内全域	特定事業	教育啓発特定事業	事業主体	杉並区（教育委員会 特別支援教育課）	作成（変更）年月日	令和6年5月13日
------	------	------	----------	------	--------------------	-----------	-----------

カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	事業予定期間（年度）											進捗状況			
							調達方法	前期			中期			後期			1:完了 2:整備中			3:継続 4:未整備	
								計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12		R13以降			
教育啓発		区内全域	交流・共同学習や副籍事業の推進	対象児の通う都立・区立特別支援学校及び区立小中学校	区立学校・都立特別支援学校		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	3	継続	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 (進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載)
																					各校同士の取り組みについて、ICTの活用をはじめ、より柔軟な取り組みを進めている。

事業実施に際して 配慮すべき重要事項	
-----------------------	--

整備状況	
事業内容	交流・共同学習や副籍事業の推進
実施箇所	対象児の通う都立・区立特別支援学校及び区立小中学校
説明	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員への理解啓発を一層充実することが重要であることから、特別支援教育コーディネーター連絡会に都立特別支援学校のコーディネーターを招聘し、制度や取組事例について講義を行った。また、各校との意見交換にも参加し、教員同士の連携に努めた。 ・教科の学習や行事への参加など直接的な交流を基本として行っているが、児童・生徒の実態に応じて、オンライン学習システムの活用による交流活動も取り入れている。
	写 真

対象地区	区内全域	特定事業	教育啓発特定事業	事業主体	杉並区（教育委員会 済美教育センター）	作成（変更）年月日	令和6年4月30日
------	------	------	----------	------	---------------------	-----------	-----------

カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	事業予定期間（年度）											進捗状況			
							調達方法	前期			中期			後期					1:完了 2:整備中	3:継続 4:未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 (進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載)
								計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13 以降				
学校	教育啓発	区内全域	福祉副読本による学習の実施	小4、中1	区立学校		計画											3	継続	毎年3月頃、次年度に活用する福祉副読本のデータを作成し、区立学校に提供している。	
							実績														

事業実施に際して 配慮すべき重要事項	今日の福祉課題を盛り込んだ指導資料となるように、内容については毎年改定する必要がある。
-----------------------	---

整備状況	
事業内容	福祉副読本「かけはし」の発行
実施箇所	杉並区立学校
説明	<ul style="list-style-type: none"> 昭和58年度より、学校において福祉に関わる教育の取組が推進されるよう、福祉副読本「かけはし」を全区立学校へ配布し、福祉に関わる教育の充実を図っている。 「かけはし」は、学校において道徳の時間の読み物資料や、社会科や総合的な学習の時間における調べ学習の情報源として授業において活用されている。 「かけはし」を用いた学習は、児童・生徒一人ひとりが福祉について理解を深め、誰もが幸せな共生社会の実現のために自分自身はどう行動したらよいかを考えるきっかけとなっている。
	<p style="text-align: center;">写 真</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>

対象地区	区内全域	特定事業	教育啓発特定事業	事業主体	杉並区（障害者施策課）	作成（変更）年月日	令和6年5月1日
------	------	------	----------	------	-------------	-----------	----------

カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	事業予定期間（年度）											進捗状況		
							調達方法	前期			中期			後期			1:完了 2:整備中			3:継続 4:未整備
								計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12		R13 以降	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 (進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載)	
教育啓発		区内全域	共生社会しかけ隊による合理的配慮の促進	随時	区施設など		計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	令和5年度は各地域区民センターを対象に実施し、各地域区民センターの関係者、障害当事者等に意見交換やアンケートを行った。その後、地域区民センターで開催のまつりにおける困りごとを解決するためのヒント集を作成した。 令和6年度はこれまでの施設での実施を受け、共生社会しかけ隊での入門書作成を検討する。
教育啓発		区内全域	障害理解を深めるため、区職員を対象としたワークショップ形式の研修会を実施	随時			計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	令和5年度はR6.1.29に「障害者への合理的配慮を考える」をテーマに係長向け職層研修を実施した。 令和6年度以降については5年度に引き続き職層研修の実施を検討する。
事業実施に際して 配慮すべき重要事項																				

対象地区	区内全域	特定事業	その他の事業	事業主体	杉並区（保健福祉部管理課）	作成（変更）年月日	令和6年4月18日
------	------	------	--------	------	---------------	-----------	-----------

カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	事業予定期間（年度）											進捗状況			
							調達方法	前期			中期			後期					1:完了 2:整備中	3:継続 4:未整備	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 (進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済み」等、可能な限り詳細に記載)
								R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13 以降					
情報伝達	心のバリアフリー	区内全域	すぎナビを活用したバリアフリーマップの普及と充実	随時	-		計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	・心のバリアフリー協力店登録店舗への通知やイベントでのチラシの配布時、バリアフリーマップの情報を掲載し普及啓発を実施 ・今後も引き続き所管課等と協議の上、区立施設や鉄道駅などを含めた総合的なバリアフリー情報の提供を目指す	
情報伝達	心のバリアフリー	区内全域	ポスター等を活用した心のバリアフリーに関する情報発信	随時	-		計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	3	継続	・区立施設及び区内掲示板に心のバリアフリー啓発ポスター「ヘルプマークを知っていますか？」及び「聞こえに障害がある方への理解を深めましょう」を掲示 ・区HPに、区内施設における車椅子対応トイレにおけるバリアフリー設備の情報が掲載された東京都オープンデータの情報を掲載		

事業実施に際して 配慮すべき重要事項	
-----------------------	--

整備状況	
事業内容	ポスター等を活用した心のバリアフリーに関する情報発信
実施箇所	
説明	啓発ポスター「ヘルプマークを知っていますか？」を区立施設や掲示板に掲示するとともに、新たに聞こえに障害がある方への理解を深めるためのポスターを作製し、心のバリアフリーの理解・促進のための啓発を行った。 令和6年度も掲示を行い、啓発を行う。
写真	

対象地区	区内全域	特定事業	その他の事業	事業主体	杉並区（障害者施策課）	作成（変更）年月日	令和6年5月1日												
カテゴリー	分類	整備対象	事業内容	実施頻度 箇所数 延長等	関係機関	事業費 (千円)	事業予定期間（年度）											進捗状況	
							調達方法	前期			中期			後期			1:完了 2:整備中 3:継続 4:未整備		
情報伝達		区内全域	「障害福祉のしおり」や「の～まらいふ杉並」による障害のある方等への生活支援情報等の発信	随時 ※「障害福祉のしおり」は3年に1回作成			計画	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13以降	3	継続	具体的な実施内容や変更点、進捗状況 関係機関との協議状況 (進捗は「進捗率〇〇%」「△△/〇〇箇所実施済」等、可能な限り詳細に記載)
							実績												「障害福祉のしおり」はユニボイスを各ページに付して令和4年度に作成済み。 「の～まらいふ杉並」はウェブアクセシビリティに配慮し、必要に応じて随時情報を更新している。
事業実施に際して 配慮すべき重要事項																			